

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先） 岡崎市長

令和5年 4月30日

団体名 NPO 法人岡崎まち育てセンターりた

代表者 理事長 築瀬鈴憲

構成員 52 人 （※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

市民及び市民団体、企業が行う社会貢献活動を促進し、市民・企業・行政が相互に参加や協力するまち育てを支援することで、岡崎市の協働型社会づくりを促進することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	受益者※		活 動 内 容	効 果	分類 ※
		会員以外	会員			
通年	各地域交流センター、りぶら	団体：493 市民：不特定多数	0	市民活動・地域活動の拠点運営。相談窓口、おかざき市民活動情報ひろばの管理運用、ボランティアマッチング（まちびとバンク）、イベント、講座の開催他	各地域交流センター、市民活動センターのネットワークを活かし、岡崎市内の公益活動促進・協働促進に貢献した。	② ③
通年	岡崎市内各所	市民：不特定多数	0	地域協働による福祉分野の支援事業として、市内4地区の地域包括支援センターの広報支援を行った。	各地域の住民・団体等が自ら福祉分野の地域課題解決に関わる仕組み作り（地域包括ケア推進）を進めることができた。	② ③
通年	額田・下山地区	市民：下山地区住民	0	下山学区の持続可能な地域づくりに向けて、空き家及び遊休農地等の調査や活用方法の検討、将来ビジョンづくりの支援等を行った。	地域が主体的に取り組む農用地保全、地域資源活用、生活支援等の方針が定められ、地域将来ビジョン案がまとまった。	② ③
通年	QURUWA エリア	市民：不特定多数	0	QURUWA 地区のまちづくりの啓発・推進を図るシンポジウムの企画・運営、地域課題の解決を図る地域自治の新たな担い手の発掘・育成支援を行った。	7町・広域連合会次世代の会の自立及びまちづくり会社 Q-NEXT の設立、QURUWA の新たな取組を称える QURUWA アワードで16 のプロジェクトがノミネートされるなど、地域の担い手の発掘・育成に寄与した。	② ③
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合 <input checked="" type="checkbox"/>)						

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。